Q1. 横浜市の社会福祉協議会さんとは接点がありますか? また、社会福祉協議会に望むことはありますか?

A.(としさん)

「ひき桜」は独立して活動しているのですが、私たちも講演に呼んでいただけるなどしております。自らの経験を活かしたいと思っている当事者は大勢おります。手続きとかで会場を借りやすくするなど、負担を軽減するようなサポートがあるとありがたいのではと思います。

A.(ひき桜代表 割田氏)

横浜市内には「神奈川県社会福祉協議会」「横浜市社会福祉協議会」「区単位の社会福祉協議会」があります。ひき桜は独立して活動していますが、このなかで接点があるのは「神奈川県社会福祉協議会」です。

神奈川県社会福祉協議会はセルフヘルプグループの支援に 20 年以上力を入れており、 当事者会などの草の根活動のサポートにとても熱心に取り組まれています。

社会福祉協議会に望むこととしては、会場の提供や会場探しのサポート、自助会などの立ち上げ支援、自助会などの継続サポート、地域の自助会同士の交流会の開催、などが望まれます。

県社協から良いアプローチをいただいたので紹介します。新型コロナ禍に入ってから、ひき桜は会場探しを続けていました。すると、県社協の担当者から「ビルのオーナーさんとつながりがあるのですが、障害福祉サービス事業所に貸している部屋は休日は使われないので、休日は地域の団体に使ってほしいと考えているとのこと。もしよろしければビルのオーナーさんとひき桜で顔合わせや(会場利用の)相談ができそうなんですが、ご関心はありますか?」とお誘いをいただきました。アクセスの良い駅から徒歩30秒の立地にもかかわらず、無料で使用していいよというオーナーさんを紹介してくれました。

Q2. ドラゴンクエストシリーズで好きな音楽はどれですか?

(ちなみに私はドラクエ3の音楽が好きです)

Α.

ドラクエ 3 の「冒険の旅」「おおぞらをとぶ」「そして伝説へ」など、すべて好きです!個人的には最初に洗足学園の学園祭で聴いた、ドラクエ 4 の「勇者の故郷」という、故郷を失った勇者が旅立つ時の、少し悲しげな曲がとても好きです。もしかしたら自分に重なるところもあるのかもですね。またひきこもり状態の時は、あえて一人旅の状態でドラクエを遊んでいることも多かったです。

Q3. 働きながら当事者会も運営されていますが、どのようなご苦労がありますか? A.

どうしても仕事のシフト調整をして、限られた時間で動くことになりますけれど、ひき桜は、あくまで「運営もひとりの当事者で、一参加者」という形なので、多少疲れていても、来ていただいた方と自然に話して、元気をもらって帰れることが、続けられている理由かなと思います。そして、もしひきこもりの経験を隠すしかない仕事の場だけだったら、仕事もここまで続けられなかったと思います。イベント調整などは、やってみたかったことが出来る面白さがありますね。

Q4. 同じようにひきこもりに悩む当事者やご家族に、何か一言かけるとしたら、どんな言葉を選びますか?

Α.

あくまで一人の当事者としての気持ちですが、たぶん当時の私に言葉をかけることは出来ないと思います。(怒るか、どこかの部屋に行くんじゃないかな・・・)

まずは一緒に過ごして、自然に関わり続けたいなと思います。

そして不登校やひきこもりって、当事者が真摯に努力をしていても、家族がベストな関わりをしても起こると思いますし、自分が悪かったとは思わないでほしいです。

そして信じて守っているものがあれば、実際にいつか目の前で「本物だった」と経験できることもあるかなと思います。つらいことも多いと思いますが、まずそれを大事に守ってほしいです。

Q5. 相手の言葉(嫌なこと)を受け止めきれず、気持ちを吐き出せないまま学校に行けなくなってしまいました。

親として、どのように声をかけたら良いでしょうか?

Α.

私自身「いじめ後遺症」と言える状態を抱えていて、職場などで、そういう嫌な雰囲気を受けると我慢するのも必死、数日は嫌な気分で過ごしています。なのでそれと違う安心できる人、良い物がある場所に行くと、元気がもらえて支えられています。

私の場合、学校に行けなかった時は「ここでは無い場所に行きたい」という気持ちで、見たいもの、行きたい場所があったけれど、「ふつうに学校に戻って、社会に出る道」以外を探す方法が分からなかった気がします。本当にすごい物、信じられる人に出会えたことが、なんとか嫌なことを我慢できる力になっている気がします。